

鍋島貞良

（佐々木 貞良）

法賢藩主。

文化十一年十一月七日江戸生れ、明治四

年一月十八日歿（二〇四一七）。諱直正、初め齊正、幼名貞丸、通稱信

濃守、肥前守。號佐多子、怪庵、維道園、茶雨、藤原朝臣直正、閑叟

藤直正。齊直の長男、天保九年襲封後藩内改革（参り）、維新時公武合

體を周旋。新政府の議定、軍防事務司輔、制度事務司輔兼任、まゝ上

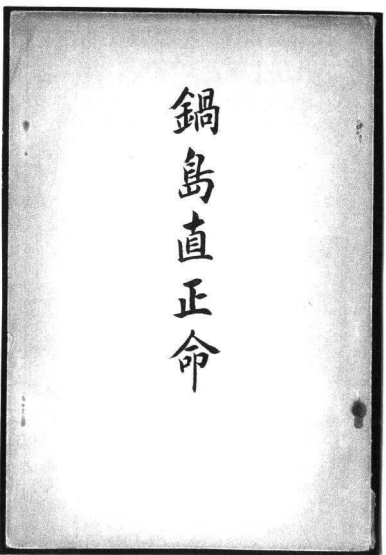
院議長、蝦夷开拓督務歴任、のち开拓使長官、大納言。

中島吉郎・水野義夫著『鍋島貞良公伝』（大正二年六月十八日伊東府穀

方）、西村謙三編『鍋島直正公實歴百話』（内題「閑叟公實歴百話」

昭和八年九月）二十、二百、西村謙三刊、佐賀・肥前史談會）、中野禮四郎

著『鍋島直正公伝』（昭和八年十月十日侯爵館鍋島家縮墓所）等刊。



鍋島直正命